

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		ごみ収集啓発事業		担当課	環境衛生課	担当係	業務係	管理番号	3910	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市ごみ収集所容器設置費補助金交付要綱					
	小項目	2	環境衛生の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		ごみの収集運搬の効率化、中間処理施設での適正処理を推進するため、深谷市のごみの分け方・出し方のルール徹底を図るための啓発看板・警告ステッカー作成及び自治会加入・未加入世帯へチラシを配布する。・ごみ収集所容器を設置する自治会に対し、設置費の2分の1以内(限度額3万円)を助成する。・市で収集・処理できないごみ(不法投棄物)を処分する。								
目的 ※何のために		ごみ収集運搬の効率化、中間処理施設での適正処理の推進及びごみの適正処理の推進								
対象 ※誰・何を対象に		市民及び自治会								
手段 ※どのように		ごみ収集所容器の設置費の2分の1以内(限度額3万円)補助の実施や「ごみの出し方・分け方」のチラシを作成し市民への周知を図り、効率的な作業実施に努める。								
成果 ※何を求めるか		廃棄物の抑制と市民意識の向上を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他( )								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	4	衛生費	2	清掃費	1	清掃総務費	ごみ収集啓発事業	1,788,284
本事業の 主な業務		・ごみ収集所容器設置費補助金申請受付					・ごみ収集所新設等受付			
		・一般廃棄物収集計画表(ごみの分別・出し方)チラシ作成					・ごみ収集所用地帰属申請受付			
		・開発等によるごみ収集所設置協議					・			
		・ごみ収集所における苦情受付					・			
		・自治会加入・未加入世帯へのチラシ配布					・			
		・啓発看板、警告ステッカー作成					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	1,756,000	1,772,000	1,756,000	1,756,000	2,031,000	2,569,000
	決算額	1,530,962	1,650,051	1,637,491	1,679,832	1,788,284	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	1,530,962	1,650,051	1,637,491	1,788,284	2,569,000
人件費	従事職員数(人)	1.20	1.10	1.10	1.20	1.20	0.90
	人件費相当試算※	9,334,800	8,560,200	8,647,100	9,763,200	9,314,298	7,318,213
総事業費試算		10,865,762	10,210,251	10,284,591	11,443,032	11,102,582	9,887,213

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	啓発チラシ配布枚数	目標値	百枚							
		実績値		584.81	609.75	600.97	650.7	649.08	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要世帯数に配布するため目標値を設定できない。 / 自治会加入、未加入世帯配布数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	啓発看板配布枚数	目標値	枚							
		実績値		130	180	235	26	86	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			要望で収集所に掲出必要箇所となるため目標値は設定できない。 / 不法投棄禁止・赤分別マナー・黄						
	実績値の算出式									
成果指標 1	ごみ収集所に係る苦情対応率	目標値	%	100	100	100	100	100	100	
		実績値		100	100	100	100	100	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			苦情は、全てに対応することを目標とする。 / 苦情の処理率						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	「ごみの分け方・出し方」の啓発チラシを作成し配布を行い、また、各公民館や本庁舎、支所等に設置し、市民に自由にお持ちいただくことで、ごみの収集日や分別について周知を図ることができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	ごみ収集所については、自治会や利用者での維持管理となるため、様々な苦情に対する対応策として、必要に応じて啓発看板や配布チラシを提供し、問題解決に努めることができた。
			評価者 係長 荻原 康裕

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	概ね適正に執行できた。
			評価者 係長 荻原 康裕

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	ごみ収集所容器設置費補助金要綱について、対象を新規設置だけでなく修繕まで拡大した内容に変更する。
達成状況及び その効果	要綱の改正を行い、既存のごみ集積所の改修・修繕についても補助対象とした。

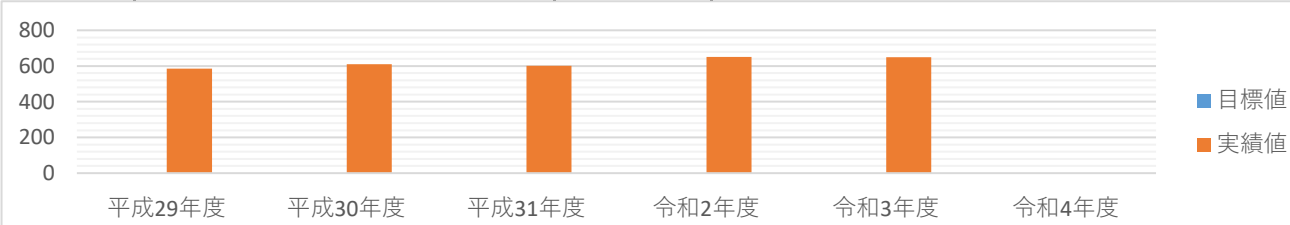
6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ごみ収集啓発事業	担当課	環境衛生課	担当係	業務係	管理番号	3910
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 課長 洪澤 滝人					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	市内のごみ収集所における円滑な維持管理のため、市民から寄せられる苦情や相談内容を精査し、対応策を検討していく必要がある。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	市内のごみ収集所における円滑な維持管理のため、市民から寄せられる苦情や相談内容を精査し、対応策を検討していく必要がある。

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	啓発チラシ配布枚数
			
区分	成果指標 1	指標名	ごみ収集所に係る苦情対応率
